

市役所新庁舎整備に向けた取組について

市役所新庁舎については、国の財政支援メニューである市町村役場機能緊急保全事業を適用するため、今年度中の実施設計完了に取り組んでいるところです。

つきましては、実施設計（案）の内容及び今後の取組について報告します。

1 実施設計（案）について

昨年12月の総務常任委員会で報告しました、実施設計（中間報告）の内容を更新し、別紙のとおり実施設計（案）を作成しました。

(1) 中間報告からの主な追加（変更）箇所

① イメージパース

- ・新庁舎の1階エントランスや窓口、議場等の内観イメージパースを追加

② 外構計画

- ・外構計画について、全体のコンセプトや各エリアのイメージを追加

③ 工程計画

- ・工程計画について、大阪万博の開催を控えた社会情勢や複数のゼネコンへのヒアリング結果を踏まえ、工事発注スケジュールを3か月後ろ倒しし、現庁舎解体・外構工事を含めた完了年度を2029年度（令和11年度）に変更

(2) 実施設計（案）の内容

- ・別紙「明石市役所新庁舎建設 実施設計概要版（案）」のとおり

2 今後の取組予定について

今年度中に実施設計を完了し、来年度は建設工事着手に向けた取組を進めてまいります。あわせて、窓口機能（例：「書かなくてもよい窓口」の実現、おくやみコーナーの設置）やサイン計画、移転計画などの検討を進め、2027年度（令和9年度）の供用開始を目指してまいります。

【建設工事 予定スケジュール】

- ・2024年4月～ 発注準備（評価基準・選定委員[※]・スケジュール等検討）
- ・ 7月～ 施工者選定（発注・選定委員会[※]開催・仮契約）
- ・ 12月 契約議案上程（可決後、本契約）
- ・2025年1月 着工

※外部有識者（学識経験者）を含む選定委員会を設置し、選定基準についても意見を聴取する予定